

春過ぎて夏来に

けらし白妙の衣ほす

てふ天の香具山

中一六三

春過ぎて 夏来にけらし 白妙の

衣ほすてふ 天の香具山

持統天皇

すでに春が過ぎて夏が来たらしい。夏になると、白い衣を干すという天の香具山に、あのように白い衣がほされているのが見えることよ。

②のリズムで

春過ぎて

春 日向島過 すま間

夏来に

すま間 ②のリズムで

けら 白妙の衣ほす

ちより

てふ天の香具山

すま間

中一、二、三

春過ぎて 夏来にけらし 白妙の

衣ほすてふ 天の香具山

持統天皇

すでに春が過ぎて夏が来たらしい。夏になると、白い衣を干すという天の香具山に、あのように白い衣がはされているのが見えることよ。